

今年度の入学者選考結果は下記の通りとなりました。

### 概況

募集定員	40
志願者数	54
合格者数	45
志願倍率	1.4
合格者平均点 (4教科 150点満点)	76.8
受検者平均点 (4教科 150点満点)	71.6

※合格者平均点・受検者平均点は令和2年1月5日(月)実施の「学力検査」結果に基づく数値です。実際の可否は、学力検査・面接検査(プレゼンテーション検査・面接検査・書類審査[本校指定の検定取得者加算、その他の検定・資格取得者優遇])を合わせた総合判定となります。

### 学力検査 詳細

科目/配点	国語/50	算数/50	社会・理科/50	合計/150
受検者最高点	35	42	35	105
受検者最低点	5	4	9	19
受検者平均点	19.2	26.6	25.9	71.6

※上記は令和2年1月5日(月)実施の「学力検査」結果に基づく数値です。

### 出題方針

本校では各教科でオリジナル問題を出題しています。知識を詰め込むだけではなく、知識を組み合わせ、新しいものを創造していく力を試しています。今回は特に、条件や状況を適切に理解し、それらに応じたアイデアを文章にして表現する問題を多く出題しました。身の回りの様々な事柄に目を向け、課題を発見したり解決方法を考えたりしてみましょう。

### 国語

例年通り、物語文・説明文・作文という三部構成で出題しました。やや長めの課題文であったため、決められた時間のなかで文章を適切に読み解く力が必要です。指示内容や接続詞など基本的な読解ができるよう演習を繰り返してください。また、作文問題においては、課題文を読み解いたうえで自分の考えを適切に表現する力をみています。課題文の内容を踏まえ、かつ条件に合う答え方ができているかを意識して書き、繰り返し書く練習に取り組んでください。

### 算数

構成は5題で、基礎計算を例年より多く出題しました。【問題1】は基礎力の確認、【問題2】は規則性の問題で、問題文を正確に読むことができれば難しい問題ではありません。【問題3】、【問題4】は基本的な速さと図形の問題を出題しました。【問題5】は条件を満たした問題を自作する出題ですが、算数では、割合という考え方を理解して作問できているかどうかを採点基準としています。基礎計算や基本事項の徹底理解に力を注いでもらいたいと考えています。

## 社 会

地理・歴史分野から、基本問題を中心とした出題です。本年より公民分野の単独出題がなくなった分、地歴分野で基本的な知識を確実に押さえておくことが必要です。また、記述問題では、与えられた語句から不足している説明内容を導き論理的に説明する力が求められます。

## 理 科

理科に関する基本的な知識・理解ができているか確認する問題を多く出題しました。【問題4】は、「この規則性」を発展させた出題をしました。【問題7】では、提示された日常にある課題とそれに対応する既存の解決策をもとに、限定された条件の中で課題を解決する新たな手段の提案について問いました。